

鉄道駅・鉄道施設を強靱化したい

No.44	国土交通省・内閣府	補助金等・税制優遇	(開始年度)平成18年度
-------	-----------	-----------	--------------

支援の名称	<p><b>鉄道施設の耐震補強</b></p> <p>(鉄道施設総合安全対策事業費補助)</p> <p>(都市鉄道整備事業費補助 (地下高速鉄道))</p> <p>(鉄道の耐震対策に係る特例措置(固定資産税))</p>
-------	---

制度の趣旨・背景	<p>首都直下地震や南海トラフ地震等の大規模地震に備え、地震時における鉄道利用者の安全確保等を図るため、主要駅や高架橋等の耐震対策を一層推進しています。また、地下鉄の耐震補強も推進しています。</p>
----------	--

制度の内容	<p><b>鉄道施設総合安全対策事業費補助</b></p> <p>■補助率：1/3</p> <p>■対象事業</p> <p>南海トラフ地震及び首都直下地震で震度6強以上が想定される地域等における高架橋等の耐震補強</p> <p><b>都市鉄道整備事業費補助 (地下高速鉄道)</b></p> <p>■補助率：補助対象建設費の35% (地方公共団体の補助する額以内の額)</p> <p>■対象事業</p> <p>地下鉄の耐震補強</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>高架橋の耐震補強</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>地下駅の耐震補強</p> </div> </div> <p><b>鉄道の耐震対策に係る特例措置 (固定資産税)</b></p> <p>■特例措置の内容：固定資産税の課税標準を5年間2/3に軽減</p> <p>■対象施設：首都直下地震・南海トラフ地震で震度6強以上が想定される地域等において、曲げ降伏後のせん断破壊による損傷を防止することを目的とした耐震対策により取得した以下の施設</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>1日当たりの平均片道断面輸送量が1万人以上の線区において、鉄道施設総合安全対策事業に係る補助金を受けて取得したラーメン橋台</li> </ul> <p>■特例期間：令和5年4月1日～令和7年3月31日 (2年間)</p>
-------	---

<p>対象となる方</p>	<p><b>鉄道施設総合安全対策事業費補助</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道事業者又は軌道経営者（東日本旅客鉄道株式会社、東海旅客鉄道株式会社、西日本旅客鉄道株式会社を除く）</li> </ul> <p><b>都市鉄道整備事業費補助（地下高速鉄道）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公営地下鉄事業者、準公営地下鉄事業者、東京地下鉄株式会社</li> </ul> <p><b>耐震対策により取得した鉄道施設に係る課税標準の特例措置（固定資産税）</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄道事業者又は軌道経営者</li> </ul>
<p>問い合わせ先など</p>	<p>国土交通省 鉄道局 施設課（鉄道施設総合安全対策事業費補助） TEL：03-5253-8111（内線：40843）</p> <p>国土交通省 鉄道局 都市鉄道政策課（都市鉄道整備事業費補助（地下高速鉄道）） TEL：03-5253-8111（内線：40413）</p> <p>国土交通省 鉄道局 施設課（鉄道の耐震対策に係る特例措置（固定資産税）） TEL：03-5253-8111（内線：40843）</p>